

「全身麻酔」 世界初は琉球」 —— 高峰徳明の偉業 ——

県人会のみなさん、郷里の高峰徳明と
いう方をご存知でしょうか。
高峰徳明、一六八九年、当時の琉球で
世界で初めて全身麻酔で口唇形成術を
成功させた方です。

私も医師ですが、まさか郷里の先輩が
世界で初めて全身麻酔下の手術を成功
させていたとは！知りませんでした。

この件は今年の月刊保連という雑誌
の一月号で初めて知りました。
作家で医師でもある篠田達明さんがこ
の雑誌に詳しく書いています。篠田先生
は愛知県立心身障害者「ロ」二名養護長
をなされていて、多くの医史学関連の本
を書かれています。個人的には面識はあ
りませんが、先生の書かれた本はいくつ
か読んでいます。

再度書きます。まさか、わが沖繩の先
達で世界で初めての全身麻酔を成功さ
せていたとはビックリです。篠田先生は
高峰徳明の子孫にも会われ門中の亀甲
墓にも案内されたことがつづです。
そして高峰徳明から子孫に伝えられた
三体の木像の写真もこの論文に掲載さ
れています。

また、琉球大学や沖繩県の医師会が高
峰徳明の偉大な功績をたたえ、琉大医
学部構内に「高峰徳明顕彰碑」を建立し
ています。インターネットでもその写真
が見られます。

高峰徳明が行った手術は、いわゆる口唇
裂の手術です。その手術の図示を見ます
と、現在の手術に劣らないくらい、減張
縫合も行われていて、理にかなった手術
を行っています。

首里城の書

沖繩旅行から学ぶ

首里城の中心・正殿の二階には、「御差床(つ
さすか)」と呼ばれる王の玉座といわれている
大きな部屋があり、その玉座の背後には三つ
の書が掲げられています。

この書は歴代の中国皇帝が書いた書をへん
額に仕立てたものです。
本来、この部屋には九つの書が掲げられて
いて、御差床は「御書楼」とも呼ばれていま
し。現在ある三つの書には次のように書か
れています。

「中山世土(ちゅうざんせいど)……琉球は中
山が代々治める土地である、という意味。康
熙帝の筆。
「輶輪球陽(しゅうりんきゅうよう)……球陽琉
球(しゅうりゅう)はめでたい印が集まっている、という意
味。雍正帝の筆。
「永祚瀛壖(えいそえいせん)……海の向(むか)
うの琉球を永く幸せに治めよ、という意味。乾隆
帝の筆。

この三つの書は、全て復元されたもので
書かれていた言葉は伝えられていたのです
が、具体的な書体などは残されていません
でした。中国に残されていた皇帝の書を徹底的
に探し出し、首里城の書に書かれていた各文
字を見つげ出しました。しかし、すべてが見
つかった訳ではな



く、無かった文
字は、皇帝の書
いた文字の中か
らパーツを取
り出してコンピ
ューター合成し
たものなので
す。

三日目で抜糸をしています。これは早
すぎると思っています。が、とにかく琉球国
の王位継承者の手術に成功しているの
です。

患者は後の尚益王で、王様の御顔の絵
を見せる限り、手術は完璧に行われたよ
うです。

なお、唇の手術を行った場所は、なんと
宜野湾間切とのこと。宜野湾は私の出身
地です。これも吃驚しました。

また高峰徳明は医師ではなく通事、通
訳だったそうです。

琉球王朝の後継者を手術する、医師で
もないので、手が震えたと思いま
す。しかしかなり優秀だったのですね。
中国で医業を立派に習得したのですね。

現 愛知淑徳大学クリニック院長
健康医療科学部 教授 稲福 繁
【稲福繁先生経歴】
昭和四三年 名古屋大学医学部卒業
平成二三年 愛知医科大学教授
平成一八年 愛知医科大学学長



稲福 繁 昭和18年生
沖繩県宜野湾市出身

「南ぬ島め唄遊び」の紹介

新世代沖繩音楽で独自の世界を展開する今最
も熱いバンド、パーシャクラブ。そして沖繩民
謡が育んだ深い表現力で圧倒的な感動を与え
る上間綾乃。この両者が沖繩から愛知県安城
市にやって来ます。安城市は今回、沖繩音楽に
焦点をあて、市民の沖繩文化への関心を高め
ていただく契機としたいと考えております。

文字はさらに皇帝の筆跡の特徴を分析し
ながら書道の専門家によって実際に書かれ
皇帝の書いた文字を全て復元することがで
きたのでした。

美しい正殿の外観や豪華な玉座のほうに目
を惹かれ、素通りしてしまいがちですが、書
を習う者としては大変興味深く、とても参
考になるものでした。

坂根 登美恵

古(いにしえ)の 沖繩軽便鉄道

沖繩県に、かつて軽便鉄道が走っていた事を、
どれくらいの人々が知っているのでしょうか？
沖繩本島に鉄道を敷設する動きは、1894
年頃からは、民間ですであらうにありました。

しかし、この時は、鉄道建設の資金調達に上
手く行かず、県全体を走る鉄道計画は実現し
ませんでした。
そこで、明治の終わり頃には、県運賃による
鉄道の敷設が考えられるようになりました。

こうして、1903年1月に県議会で与那原線
と糸満線の鉄道敷設案が可決、1914年11
月には、嘉手納線の建設が採択されました。
沖繩県はまず、与那原線の工事に着手、19
14年12月には開業に漕ぎ着けました。

ここで、特筆したいのは、この県営鉄道の費
用が県公債によつて起(こ)されたという沖繩県
民が辛と棟足の生活をしながら、将来の為に、
鉄道を残そうとした気概は、現在の県民も見
習つべきだと思えます。

与那原線、那覇ー与那原、4 kmの開通後、
県は糸満線の建設に着手しますが、ここで、第
一次世界大戦後の不景気が襲います。
かくして、資金調達が難しくなった県営鉄道
の計画は一度は、1916年に中止されます。
しかし、翌年に所得税法が成立し、沖繩県に
も、経済援助の名目で、補助金が下りる事にな
ると計画は復活します。

熱いステージをお見逃し無く！
「パーシャクラブ&上間綾乃
ジョイントコンサート」
主催 安城市・安城市教育委員会 / 協賛 石垣島市
石垣市観光協会
後援 愛知沖繩県人会連合会
詳しくは沖繩イベント情報をご覧ください。



沖繩県人会を想つ 役員から(前編)

去る三月三十一日に愛知沖繩県人会連合会
主催で、「島くとば ゆんたく会&敬老会」
を開催しました。これは比嘉俊太郎会長か
らもっと會員に喜んでもらえる敬老会など
を企画してはどうかという提案から実現し
たものでした。

しかし自分の中では、今の県人会に求めら
れているのは沖繩のイベントであつて、敬老
会のような行事が、今の時代に喜ばれるの
か疑問ではありましたが、反面、毛遊びの
ような大きなイベントをこなしても満足感
が得られない自分がそこに居ました。

私は愛知に来てちょうど今年で三十年目
になります。辛くも耐えて、すぐにでも
沖繩に飛んで帰ろうと考えていた十八才の
時に、当時の豊田沖繩県人会や愛知沖繩県
青年会に救われた事で、ここまで頑張つて
来たと思つています。その恩返しの一つもり
で県人会活動を積極的に取り組んできたの
に虚しさばかりが募つていました。「もう昔と
違って、うちなーんちゅがおきなわ、おき

残つた2路線の建設順位を巡つて県議会は紛
糾しましたが、1917年12月には、嘉手納
線が着工、1922年には開業します。
最期に残った糸満線も、1923年7月には開
業しました。こうして大正末の段階で、那覇を
起点に嘉手納、与那原、糸満方面まで伸びる
総延長50kmの路線網が完成したのです。
大正期には、県債の償還で、経営が思わしく
なかつた県営鉄道も昭和に入ると、経営が安
定します。

昭和の十年代には、軽便鉄道は年間400万人
の乗車数を達成します。当時の県人口は60
万人ですから、県民1人7回乗車した計算で
す。

沖繩戦で、鉄道は完全に破壊されましたが、
かつて、県民が自前で造り上げた鉄道の記憶
までは破壊されません。

現在の飽和状態の交通状態を解消する為に
も、県民団結の為に、県営のケービン鉄道
の夢を再びと思つております。

沖繩県FMゆいまーるラジオ放送作家
石原 昌光

なわ」する時代じゃなくなったという話しが
当たり前だと考えていたし、自分でもそれを
わかまえていたつもりでした。

ところが最近、愛知の沖繩県人会には沖繩
出身者以外の「沖繩を想う人、好きな人の入
会が増えています。これは、「過性の沖繩ブー
ムだと思つていましたが、入会希望者の方に
「なぜ沖繩なんですか？」と聞くと「観光に行
て好きになった」「うちなーんちゅが良かった」
という意見の他に「癒された」という話を多
く耳にしました。ふと、これは私が三十年前
に「沖繩に救われた状況に似ているのではと考
えるようになっていました。沖繩ではよく「ゆ
いまーる」という言葉を聞くと思いますが、み
んなで力を合わせて、助け合つて生活してい
く習慣が根強く残っています。

何の事はない、内地の人たちにもそれは当
てはまり、それを強く求めている人が居る。内
地の沖繩県人会でも本来なら大きく息づいて
いたはずなのに、忘れ去られていたというこ
とだったのです。
だからこそ、今回の「島くとば ゆんたく
会&敬老会」の準備では、みんなと一緒にな
り作り上げる事が重要でした。ではどうや
ってそれを実現するかを考えていた時に、会
計の仲宗根広子さんから「敬老者にお渡しする
記念品を役員、理事で作りました。」との意
見がありました。当初はそれぞれの加盟団体
で作つて持ち寄ろうかという意見もありま
したが、みんなと一緒にワイワイガヤガヤし
ながら、ゆいまーるでできることが重要であ
ることにはここでハッキリと見えてきていま
した。これにより集まった役員やメンバーの皆さんと
記念品を作りながら、昔話に花を咲かせて
ゆんたくしながらの楽しい時間を共有でき
ました。

—— 次号につづく ——
愛知沖繩県人会連合会副会長
兼 事務局長 仲宗根 昇

編集後記 — お知らせと御礼

(会報担当あれこれ)

会報担当からお知らせです。

今回から新規メンバーも増員して、沖繩出身者
だけでなく、現在も沖繩に住んでいる人、生ま
れも育ちも内地の人など、分け隔てのない「沖
繩を愛する人」にて原稿収集を行い、会報作成
に当たつてみました。

お陰様で各方面からの寄稿も右肩上がりとな
り、連載物を隔号掲載にしたり、投稿された原
稿も順番待ちになるなど、申し訳なく感じる
反面で、皆さんからの反響に嬉しい気持ちも込
み上げるのも本当のところではす。

素人でも慣れないメンバーですが、県人会共々
宜しくお願ひ申し上げます。
※肖像権、著作権法に基づき、本紙の画像・文
章を当会の許可なく転写及び引用することを
固く禁じますので、「協力をお願い致します」

愛知沖繩県人会連合会ホームページ

我が愛知沖繩県人会連合会のHPIは
随時更新しております。
沖繩好きなかた、ご興味のあるかた是非ご覧下さい。
<http://aichi-okinawa.org/>

◇沖繩イベント情報◇

★南ぬ島め唄遊び (ばいぬしまめうたあしび)
パーシャクラブ&上間綾乃ジョイントコンサート
日時 2013年 7月6日(土)17:30 開場 18:00 開演
場所 安城市市民会館サルビアホール
住所 安城市桜町18番28号 ☎0566-75-1151
S席4500円/A席4000円
(県人会賛会員 5%割引 優待券 取り扱い 店舗
名古屋わしたショップ 052-262-4789 いらい 052-269-7953)
枚数に限りがあります、電話で確認後 ご来店の上お求めください。

★RYOEI'S CAFE
会場:音郎(Ontei) 名古屋市東区東桜2-12-30 コウセイビル2F
☎052-935-2600 入場料 5000円 要飲食代 400円
時間:Open18:30 start19:30 日程:5/11、6/15、7/13、8/10 いずれも土曜日
チケットのお求め 06-6654-3312
(クイズヘキサゴンから生まれた石垣島出身歌手)みんなでご応募しましょう。

愛知琉球エイサー太鼓連

一緒にエイサーするサ〜サ〜♪
会長 安慶名 梨恵
Email : taikoren-8131@yahoo.co.jp
URL : http://www.geocities.jp/eisa_taikoren/
愛知 エイサー で検索! 今すぐHPへアクセスGO!

お宮なわカマ
やんばる
ソーキそば・サウナー・アンダギー
10:00~18:00 ☎0565-76-7372
月 定休 豊田市白川町日面274-25
<http://www.015.upp.so-net.ne.jp/yanbaru/>

沖繩居酒屋 **くわち〜**
店長 知念 竜太 CHINEN RYUUTA
〒465-0042 名古屋市名東区照が丘2
イーストスクエア1B
TEL:052-778-1700

沖繩居酒屋 **ゆいゆい**
大城 節子
〒460-0008 名古屋市中区栄三丁目8番27号
栄ビル1F 栄ビルB1F
栄アリス大通り かに本家隣
TEL 052-263-5663
<http://yuiyui.kidane.com>
定休日:火曜日

うりづんエイサー
琉球の風を吹かそう!
会長 氏原 圭悟
TEL 090-5104-1579
〒452-9846 名古屋市西区浮野19番地 石田様方

沖繩家庭料理 **遊来**
営業時間 PM 5:00~PM 11:00
定休日:月曜日
TEL:0561-63-0608 瀬長 恵子
愛知県愛知郡長久手町井堀327